



活動報告: 「夏季研修会」が開催されました

「平成 27 年度北海道中央地区里親会夏季研修会」が 8 月 8 日（土）、仁木町銀山にある児童養護施設櫻ヶ丘学園を会場として開催されました。参加者は里親 17 名、子ども 5 名のほか、来賓として中央児童相談所の藤橋次長、横堀主査および西谷福祉専門員が出席されたほか、里親支援専門相談員の細田さん、斎藤さん、磯松さん、松永さんが参加されました。

はじめに太田会長が本研修会で有意義な時間を過ごして欲しいこと、研修会の準備と運営を担当している富樫、西岡里親さん、および会場の提供と託児を引き受けていただいた櫻ヶ丘学園の職員の方々に感謝する旨の挨拶をされました。次いで藤橋次長さんが来賓として挨拶し、児童虐待件数が増え続けていること、児童相談所の対応および里親に対する期待などについて話されました。



太田会長



藤橋 中央児相次長

研修では横堀主査さんが行政説明として①北海道の里親制度の状況、②中央児童相談所の里親委託の状況、③家庭養護への委託促進に向けて、と言う内容で話されました。

中でも北海道（札幌市を含む）の登録里親数が 732 組で東京都よりも多く全国 1 位であること（平成 26 年末現在）、里親委託率も 26.1%で全国 1 位(平成 25 年末現在)という状況、および最近の里親委託の傾向として①緊急的な保護目的の短期委託、②中高生の委託、③満 20 歳までの措置延長、④対応の難しい児童の委託がそれぞれ増加傾向であるとの興味深い説明がありました。



次いで、児童養護施設櫻ヶ丘学園長の菅 敦さんによる「ケースから見る児童支援のあり方」と題した講演を聴きました。「三つ子の魂百まで・・・」ということが言われるが、その形成過程について①出生～生後半年～ふれあいの時期：人と人との関わりの一番の手がかりが育っていく時期、②生後半年から満 1 歳～出会いの時期：誰がいちばん好きで安心できる人かという愛着の獲得時期、③1 歳～2 歳～躰け合いの時期：大好きで安心できる愛着関係が構築された人との、すかしてはなだめて躰け合う時期、④2 歳～3 歳～語り合う時期：子どものおしゃべりに耳を傾けて語り合い、信頼関係を構築する時期。

菅 敦 櫻ヶ丘学園長



菅 櫻ヶ丘学園長

それぞれの時期に必要な関係が築かれずに不足または満たされなかった場合には、成長してから①無感動－情動性鈍麻、②愛情飢餓－攻撃性過剰、③抑制力不足－反省力が欠如、④概念形成力不足－社会的退行などの後遺症が残る恐れがあり、思春期から後の人生にも大きな影響があるとの話でした。出生してから 3 歳までどのような環境で育つかということが、性格やその後の人生を左右するとても大切な時期であるということが再確認されるお話でした。



交流会と宿泊は、余市町にある昭和35年創業の旅館「あゆ見荘」に移動して行われました。鮎の北限とされる余市川の河畔にある旅館はその名の通り鮎料理が売り物で、いま話題のニッカウキスキーの創業者である竹鶴政孝氏によって「あゆ見荘」と命名されたそうです。

子どもたちの「いただきます！」の言葉で始められた交流会では、何年ぶりかで鮎の塩焼きを味わうなど、たくさんのご馳走をいただきながら和気あいあいのうちに、ビンゴゲームで締めくくりました。さらに、その後は夜の更けるまで二次会が続き、時間を忘れてつもる話に花が咲き、この二次会が楽しみで毎年参加すると言う人もいます。翌日の朝食後にお別れするまで充実した時間を過ごすことが出来ました。

お知らせ：「第60回全国里親大会かごしま大会」の参加申し込みについて

南国鹿児島で…わ(輪)・わ(話)・わ(和)と語り^{かた}もんそ！

～子どもたちの輝く笑顔と幸せな未来のために～

平成27年10月24日～25日に、鹿児島県霧島市の霧島ロイヤルホテルを会場として「第60回全国里親大会かごしま大会」が開催されます。このほど開催案内が道里連を通じて届きました。

「実施要綱」と「申し込みのご案内」および「子ども企画 託児のご案内」を別紙として送りますが、北海道からの参加は例年のとおり「道里連で取りまとめて」申し込みます。

全国里親大会への参加を希望する中央地区里親会の会員は、【大会参加・分科会・宿泊・懇親会申込書】に必要事項を記入の上、**8月23日(日)**までに事務局(水島・Tel & Fax:011-387-8765)へファックスまたは郵送でお申し込みください。事務局で参加者を取りまとめて道里連へ報告します。道里連への申込締切が8月25日(火)となっていますので、締切厳守をお願いいたします。

また、子どもの託児を申し込まれる方は【子ども企画・託児申込書】に記載の上、**大会事務局へ直接FAX(099-250-9358)にて9月4日までにお申し込みください**。大会参加申し込みとは別ですので、お間違いの無いようご注意ください。

お知らせ：各種の就学・奨学助成金の募集について

「2016年度資生堂児童福祉奨学生募集要項」、「第24回雨宮児童福祉財団就学助成金申請要項」および「至誠館大学奨学制度」について、道里連から案内がありました。別紙として同封しますので、会員宅に大学、短大、専門学校等に進学を希望している子どもさんがいましたら、申請のご検討をされますようお願いいたします。ご不明のことがありましたら事務局にお問い合わせください。

あなたの笑顔が見たいから

中央地区里親会